

あなたの一票で新作映画が生まれる！  
『第2回ネスレアミューズ映画祭』、7月25日(木)より開始！  
ショートフィルム52作品を週替わりで無料上映

ネスレ日本株式会社(本社:神戸市中央区、代表取締役 社長 兼 CEO:高岡浩三)は、2013年7月25日(木)から2014年1月16日(木)まで、Web上の無料映画館『ネスレアミューズ オウチ映画館』(<http://nestle.jp/ssff/>)内にて、「第2回ネスレアミューズ映画祭」を開催いたします。ショートフィルムの総合ブランド「ShortShorts」を手がける株式会社パシフィックボイス(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:別所哲也)との連携の下、ショートフィルム52作品を週替わりで上映し、視聴者からの投票でアワード(賞)を決定します。



左:『ネスレアミューズ オウチ映画館』トップページ、右:上映作品の一つ、照屋年之監督の「伝説の家族」

「第2回ネスレアミューズ映画祭」は“オウチ”に居ながらにして、世界の選りすぐりの作品を視聴・投票できる、いわば“オウチ映画祭”です。2014年1月16日(木)までの約半年間、コメディ、ファンタジー、ラブストーリーなど毎週ジャンルを替えて4作品ずつ、計52作品を上映します。作品は、お笑いコンビ「ガレッジセール」の「ゴリ」として知られる照屋年之氏の監督作など著名人の監督・出演作や、各国の映画祭での上映・受賞作が揃います。

そして視聴者による投票を「イチオシ!」「いいね!」「まあまあ」の3段階評価で募り、2013年12月、評価の高い作品に「ネスレアワード」「ネスレ日本特別賞」を贈ります(※1)。また、開催に当たっては「オウチ映画館」を楽しんでいただくためのプレゼントキャンペーンを実施し、日常のスキマ時間にショートフィルムを楽しむというライフスタイルを提案するとともに、映画祭を盛り上げます。

#### 【ネスレアミューズ オウチ映画館」とは】

ネスレ日本100周年にちなみ、今年4月にエンタテインメントサイト「ネスレアミューズ」内にオープンしたWeb上の映画館です。上映するショートフィルムの作品時間は1分以上25分以内と短いため、家事や育児の合間や通勤時、オフィスランチ時の息抜きなど“スキマ時間”にPCやスマートフォンで見ることができなのが好評です。オープンから6月中旬までは「映画で旅する世界旅行」をテーマに計48作品を順次公開し、総訪問者数はのべ50万人を超えています。

※1 アワードの詳細、選考方法は次頁をご参照下さい。

#### 【報道関係者様からのお問い合わせ先】

ネスレアミューズ オウチ映画館 広報事務局(株式会社プラップジャパン内) 担当:石崎  
TEL:03-4580-9102 FAX:03-4580-9128 e-mail:[amuse@ml.prap.co.jp](mailto:amuse@ml.prap.co.jp)  
ネスレ広報室 神戸市中央区御幸通7-1-15 ネスレハウス 担当:細川  
TEL:078-230-7050 FAX:078-230-7108

#### 【一般のお客様からのお問い合わせ先】

ネスレお客様相談室 TEL:0120-00-5916 (日曜・祝日を除く午前9時-午後5時) <http://nestle.jp/>

## ■「第2回 ネスレアミューズ映画祭」概要

公開期間	2013年7月25日(木)～2014年1月16日(木)(予定)
URL	(PC)http://nestle.jp/ssff/ (スマートフォン/タブレット端末)http://m.nestle.jp/ssff/
内容	①計52作品のショートフィルム無料上映 ②視聴者による投票受付、アワードの授賞 ③投票者を対象としたプレゼントキャンペーン ※②の投票と、③のプレゼント応募締め切りは11月30日
視聴環境	PC/スマートフォン/タブレット端末(Android、iOS) ※スマートフォン以外の携帯電話ではご視聴いただけません
視聴方法	「ネスレ会員」へ登録(無料)のうえ視聴

### ① 計52作品のショートフィルム無料上映

全13ジャンル、計52作品を週代わりで4本ずつ公開していきます。まずは7月25日(木)から「コメディ」4作品が公開となり、以後10月17日(木)までの期間、毎週4作品を追加。同じジャンルでも国や監督によりカラーの異なる作品を楽しめます。

### 「第2回 ネスレアミューズ映画祭」公開スケジュール

公開期間	ジャンル	公開期間	ジャンル
2013年7月25日～10月24日	コメディ	9月12日～12月11日	サスペンス・ミステリー
8月1日～10月31日	アカデミー賞	9月19日～12月18日	アニメーション
8月8日～11月7日	ファンタジー	9月26日～12月25日	ヒューマンドラマ
8月15日～11月14日	ラブストーリー	10月3日～2014年1月2日	友情物語
8月22日～11月21日	キッズ	10月10日～2014年1月9日	ミュージカル
8月29日～11月28日	家族物語	10月17日～2014年1月16日	映画祭受賞
9月5日～12月4日	アート	2013年12月頃、アワード発表(予定)	

※作品一例は別紙をご参照下さい

### ② 視聴者による投票受付、アワードの授賞

7月25日(木)から11月30日(土)まで、視聴者から作品ごとに「イチオシ!」「いいね」「まあまあ」の3段階評価で投票を受け付けます。総再生回数と「イチオシ!」の得票率により評価の高い1作品を選出し、「ネスレアワード」を授与します。また、日本人監督作品を対象として、「ネスレ日本特別賞」を選出します。授賞作品の発表は2013年12月頃、『ネスレアミューズ オウチ映画館』サイトにて行います。

アワード名	賞金	
ネスレアワード	100万円	アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア」(SSFF & ASIA)公認のアワードです。
ネスレ日本特別賞	100万円	ネスレ日本100周年にちなんで特設された賞です。副賞として、次回作のショートフィルム制作費提供と、その作品内でのネスレCMの制作・Web公開を予定しています。作品はインターネットでの配信を予定しています。

### ③ 投票者を対象としたプレゼントキャンペーン

ご投票いただいた方を対象に、抽選で100名様に「オウチ映画館」にちなんだ豪華プレゼントが当たるプレゼントキャンペーンを実施します。1作品投票するごとに100コインが付与され、100コイン1口として応募できます。上映されている様々な作品に投票することで、複数口(最大52口、5200コイン)の応募が可能となります。

※ ネスレコインの付与は、1作品につき1回限りとなります。

#### プレゼントキャンペーン実施概要

実施期間 : 2013年7月25日(木)～11月30日(土)23:59  
応募資格 : 投票、応募、抽選時ともネスレ会員の方  
賞品 :

※プレゼント賞品は変更になることがあります

#### 【「ネスレアミューズ」について】

「ネスレアミューズ」(<http://nestle.jp/>)は、「ユーザーが何度も来訪したくなるような、居心地の良いWEBサイト」をコンセプトに、2010年に開設したネスレ日本のエンタテインメントサイトです。家事や育児に忙しい女性や働く女性に向けて、映像・音楽コンテンツやレシピ情報など、息抜きや気分転換に最適な様々なコンテンツを取り揃えています。無料の「ネスレ会員」へ登録することで、「ネスレアミューズ」内で楽しめるコインが貯まる特典やお得なメールマガジンを提供しています。2013年6月時点では、会員数は300万超の規模となっています。

#### 【ネスレ日本とShortShortsについて】

ネスレ日本は米国アカデミー賞公認でアジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルム フェスティバル & アジア」(<http://www.shortshorts.org>)など、ショートフィルムの総合ブランド「ShortShorts」を手掛けるパシフィックボイスとのコラボレーションにより、2011年から「ネスレアミューズ」において世界の様々なショートフィルムをお届けしています。お客様に「楽しい時間を過ごすコンテンツ」を提供することをコンセプトとする「ネスレ アミューズ」を運営するネスレ日本と、「短い時間の中に魅力が凝縮されたショートフィルムをより多くの人に楽しんで頂きたい」というパシフィックボイスとの思いが合致し、昨年に続き、2回目の「ネスレ アミューズ映画祭」が実現しました。

「第2回 ネスレアミュージック映画祭」公開作品(一例)



©Pacific Voice

**伝説の家族**

ジャンル	コメディ
監督	照屋年之
制作年/国	2011年/日本
尺	14分59秒

多額の借金で自殺を図る男。その前に突如現れた伝説の家族。果たしてその家族は男を救う事が出来るのか？

監督、脚本、編集、出演：照屋年之(ガレッジセール)のゴリ)  
出演：根岸季衣、蛍雪次朗



©Pacific Voice

**青春マンダラー！**

ジャンル	ラブストーリー
監督	たじまなおこ
制作年/国	2010年/日本
尺	13分53秒

子供の頃にお世話になったおばあちゃんの97歳の「マンダラー祝い(竹富島特有の長寿祝いの祭)」のために、竹富島に15年ぶりに戻ってくる聡。そこで幼馴染みの美樹と再会するも、おばあ宅に到着するやいなや、おばあが突然あの世行きになってしまったことを告げられる。しかし翌日見つけたおばあの日記から、おばあには旦那以外に、ずっと心に秘めていた相手がいたことが書かれていた…。

出演：知念里奈、柏原収史



©Pacific Voice

**一人多い**

ジャンル	アカデミー賞
監督	Borja Cobeaga
制作年/国	2005年/スペイン
尺	16分4秒

ある日突然、妻がいなくなった一残された夫と息子は、妻の母に助けを求める。家にやって来た彼女は、料理や掃除を一手に引き受け、3人の新しい生活が始まった。



©Pacific Voice

**美雪の風鈴**

ジャンル	ヒューマンドラマ
監督	落合賢
制作年/国	2011年/日本
尺	20分

両親が旅行に行くため、腹違いの第二人のお守りを任された美雪は、東京から祖母の住む田舎を訪れる。弟たちは初めての田舎暮らしを楽しむが、美雪はあまりの不便さに不満を持ち、祖母にも弟たちにも冷たくあたる。そんなある日、美雪は村の青年、元気に誘われ、「秘密の場所」へと連れられる。そこで美雪が目にしたのは、第二次世界大戦中に米軍によって落とされた不発弾であった。

出演：真野恵里菜  
主題歌：ケツメイシ「伝えたいこと」



©Pacific Voice

**キンギョ**

ジャンル	友情物語
監督	奥田寛
制作年/国	2012年/日本
尺	15分27秒

ある夜、カズヤの酔った帰りを待つ紳士が一人。不審に思うが、紳士はカズヤの過去を多く知っている。そしてその正体は、以前飼っていた金魚のタン…日本人の心に昔から伝わって来た「恩返し」の気持ちを現代風にアレンジしたハートフルファンタジー。

出演：竹財輝乃助



©Pacific Voice

**アーダルの恋**

ジャンル	アカデミー賞
監督	Michael Creagh
制作年/国	2009年/アイルランド
尺	14分58秒

8歳のアーダルは恋をしている、しかしそれには一つ障害が…、恋の相手がクラスの前先生だから！しかしそんな淡い恋も先生の恋人がやってきたことで思わぬ方向に…。生死を賭けてその恋敵に挑んだアーダルの恋の行方はいかに？

第83回(2011)米国アカデミー賞短編実写部門ノミネート作品

※ 画像ご紹介の際はクレジット ©Pacific Voice を入れてくださいますよう、お願い申し上げます。